

様式第6号(第18条関係)

宮崎市地域コミュニティ活動交付金実績報告書

令和7年3月31日

宮崎市長 清山 知憲 殿

主たる事務所の所在地
名 称
代表者の氏名
電話番号

宮崎市小松台西1丁目10番地7
小松台地域まちづくり委員会
会長 中尾 光利
0985-48-1245

令和6年3月29日付宮地第559号で交付金決定のありました宮崎市地域コミュニティ活動交付金については、宮崎市地域コミュニティ活動交付金に関する規則第18条第1項の規定により関係書類を添えて実績報告書を提出します。

添付書類

- (1) 宮崎市地域コミュニティ活動交付金実績報告書
- (2) 事業実施報告・収支決算書
- (3) 事業別収支計算書
- (4) 宮崎市地域コミュニティ活動交付金繰越届出書
- (5) 地域まちづくり委員会備品管理台帳の写し
- (6) 地域協議会の意見書

(様式第6号)

令和6年度 事業実施報告・収支決算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

1 総括

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	予算	決算	差	備考
1	基礎交付金	2,172,000	2,172,000	0	
2	繰越金	849,430	849,430	0	
3	負担金	161,500	121,800	△ 39,700	
4	その他	16	853	837	預金利息853円
合計		3,182,946	3,144,083	△ 38,863	

(2) 支出の部

分野	事業名	実施年数	予算	決算	差	備考
防犯会 防災	小松台地域防災事業	16年目	586,000	384,702	△ 201,298	
	明るいまちづくり事業	16年目	339,250	264,433	△ 74,817	
健康福祉部会	ふれあい充実事業	16年目	230,500	178,456	△ 52,044	
	三世代交流事業	14年目	50,000	48,911	△ 1,089	
	健康福祉事業	15年目	65,000	53,174	△ 11,826	
環境部会	環境美化学習事業	13年目	209,500	192,525	△ 16,975	
	食育農業体験事業	15年目	130,000	126,673	△ 3,327	
	地域猫活動事業	8年目	39,500	34,721	△ 4,779	
教育文化スポーツ部会	「ふれあいin小松台」共催事業	15年目	347,500	263,790	△ 83,710	
	子ども夢事業	13年目	132,000	123,941	△ 8,059	
	教育支援事業	1年目	30,000	1,035	△ 28,965	
総務企画委員会	門松づくり支援事業	11年目	164,000	116,811	△ 47,189	
	まちづくり研修事業	15年目	420,000	139,345	△ 280,655	
	小松台地域文化事業	2年目	20,000	19,441	△ 559	
	事務管理事業	16年目	419,696	293,143	△ 126,553	
	計		3,182,946	2,241,101	△ 941,845	
	繰越金		0	902,982	902,982	
	合計		3,182,946	3,144,083	△ 38,863	

総収入－総支出額＝差し引き残額(次年度繰越金)

繰越金		3,144,083	2,241,101	902,982
-----	--	-----------	-----------	---------

3 実施報告

[1]防犯・防災に係る事業

事業名	(防犯防災部会)小松台地域防災事業	実施年数	16年目																															
事業期間	開始:H21 年度	終了:	年度																															
地域魅力発信プランとの関連	基本目標 安心、安全なまちづくり お互いに助け合い、支え合う「互助・共助」のまち																																	
目的 (期待される効果)	災害時に住民が迅速に対応できるよう、自主防災組織の研修や、避難所運営訓練を行なうとともに、小松台地域の各自治会で行われる防災訓練の支援や備蓄品を購入し防災意識の向上を図る。																																	
事業内容・手段	1. 自主防災組織の研修会 ・6月18日12:30～16:00 京都大学防災研究所宮崎観測所へ見学 2. 令和6年度第1回小松台小学校避難所運営委員会開催 ・5月28日18:00～19:30 小松台地域事務所会議室 3. 「小松台地域防災の日」 ・9月29日 小松台小学校体育館にて実施 参加者265名のぼり立て、防災標語表彰(小松台小学校児童より募集) ・防災スタンプラリー8箇所設置 親子3世代楽しく体験した。 ①防災クイズ②スモークハウス③新聞紙スリッパ ④段ボールベッド⑤三角巾⑥VR体験⑦災害発生メカニズム ⑧トイレテント組み立て 4. 令和6年度第2回小松台小学校避難所運営委員会 5. 各自治会で行う防災訓練支援 ・4自治会で行った防災訓練に支援。 6. 非常用備蓄品の購入 ・各自治会に非常用備蓄缶詰、水等他 購入。																																	
事業費	384,702円																																	
対象者	小松台地域住民																																	
参加者数 (内訳)	(1) 自主防災組織研修会 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>19名</td> <td>37名</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>3名</td> <td>9名</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>22名</td> <td>46名</td> <td>29名</td> </tr> </tbody> </table> (2) 小松台防災の日 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>222名</td> <td>115名</td> <td rowspan="2">中止</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>43名</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>265名</td> <td>135名</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※事業内容に応じて男女別や年代別データ			年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	一般参加者	19名	37名	20名	スタッフ	3名	9名	9名	合計	22名	46名	29名	年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	一般参加者	222名	115名	中止	スタッフ	43名	20名	合計	265名	135名	
年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度																															
一般参加者	19名	37名	20名																															
スタッフ	3名	9名	9名																															
合計	22名	46名	29名																															
年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度																															
一般参加者	222名	115名	中止																															
スタッフ	43名	20名																																
合計	265名	135名																																
住民の声(アンケートの結果等) ※感想については原本とおりです。	「京都大学地震観測所見学」 ・地震について正しい知識を得た今後の対応に役立つ ・専門家の具体的な最新の知識を得ることができた ・見学施設の存在も知らなかった講義や見学が勉強になった ・個人の知識は得られたが自治会の防災対策にどう役立てるのか？ 段階的に繋げていく研修のあり方としてはどうかと思う ・めったに見られない観測計、観測結果をみて貴重な体験ができた ・地震観測の地道な研究や従事の大切さがよくわかりました ・研究は人の役に立つ地味な仕事だとつくづく感じた																																	

3 実施報告

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
まちづくり主体の	①地域ニーズの把握	A	A	防災対策は最優先の課題の為、自治会からの要望も高い事業。	広報	⑤事業の周知	A	A	自治会を通してチラシの配布各自治会の集会等で周知している。
	②住民の参加	A	A	自主防災組織研修を各自治会防災担当者が集まり行った		事業の効果	⑥課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	高齢者が多い中で災害時に迅速に対応できるよう防災訓練に取り組む。			⑦住民の満足度	A	A
	④各種団体との連携	A	A	・消防署 ・小松台小学校 ・各自治会		事業継続の必要性		有・無	
良かった点・改善点等		<p><良かった点や改善した点等> 「小松台防災の日」は今年度もスタンプラリー形式で防災訓練を行い前年を130名上回る265名の参加者で賑わった。今年度より生田中中学生延べ29名(準備を含め)のボランティアの協力があった。</p>							
地域協議会からの意見への対応		<p><地域協議会からの意見(令和 6年 3月・)> 「小松台防災の日」は、防災意識を高める事業です。参加者を増やす為に、広報等の工夫をして下さい。 <意見への対応> 全戸チラシ、SNSを通じて広報に取り組みます。</p>					対応	未・済	
		<p><地域協議会からの意見(平成 年 月・)> <意見への対応></p>					対応	未・済	

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[1]防犯・防災に係る事業

事業名	(防犯防災部会)明るいまちづくり事業	実施年数	16年目																								
事業期間	開始:H21 年度	終了: 年度																									
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 安心、安全なまちづくり</p> <p>防犯見守り活動などが行き届いた安心なまち</p>																										
目的 (期待される効果)	防犯パトロールを実施し犯罪の抑制及び青少年の健全育成を図り、犯罪のない安心なまちづくりを目指す。																										
事業内容・手段	<p>1. 防犯パトロール活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・隊員によるパトロール車を利用した防犯パトロール。 ・パトロール車の年間リース契約を行う。 <p>2. 青パト講習会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日…令和6年5月24日18:00～19:00 ・場所…地域事務所会議室 ・参加者…28名 ・講師…宮崎南警察署地域安全課係長甲斐勝利様 青パトDVD鑑賞 <p>3. 青パト交流会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日…令和6年11月14日 ・場所…地域事務所会議室 ・参加者…19名 ・講師…宮崎南警察署小松台駐在所 山下氏 																										
事業費	264,433円																										
対象者	小松台地域住民																										
参加者数 (内訳)	<p>防犯パトロール隊員数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>隊員数</td> <td>30名</td> <td>26名</td> <td>26名</td> </tr> </tbody> </table> <p>防犯パトロール延べ回数・延べ人数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>延べ回数</td> <td>97回</td> <td>88回</td> <td>81回</td> </tr> <tr> <td>延べ人数</td> <td>195名</td> <td>176名</td> <td>163名</td> </tr> <tr> <td>延べ時間</td> <td>97時間</td> <td>90時間</td> <td>83時間</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	隊員数	30名	26名	26名	年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	延べ回数	97回	88回	81回	延べ人数	195名	176名	163名	延べ時間	97時間	90時間	83時間
年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度																								
隊員数	30名	26名	26名																								
年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度																								
延べ回数	97回	88回	81回																								
延べ人数	195名	176名	163名																								
延べ時間	97時間	90時間	83時間																								
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・青パトの巡回活動が小松台地域の安全に繋がっているように思う。 ・こどもの交通事故防止、見守りになっている。 																										

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	地域の防犯、交通安全の為、地域住民より継続を希望する声強い。	広報	⑤事業の周知	A	A	自治会を通してチラシの配布各自治会の集会等で周知している。
	②住民の参加	A	A	小松台住民の有志者がパトロール隊員になっている。		事業の効果	⑥課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	地域の防犯、交通安全確立の為、継続して取組む必要有。	事業の効果		⑦住民の満足度	A	A
	④各種団体との連携	A	A	宮崎南警察署 小松台小学校 各自治会		事業継続の必要性		有・無	
良かった点・改善点等	<良かった点や改善した点等>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見(令和6年3月・)> 青パト活動は、地域の防犯や交通安全に大きく貢献しています。住民に活動の浸透と隊員増員のための広報に努めてください。						対応	未・済	
	<意見への対応> チラシ配布、各自治会への呼びかけを通じて広報していきます。						対応	未・済	
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見(令和 年 月・)>						対応	未・済	
	<意見への対応>						対応	未・済	

3 実施報告

[2] 地域福祉に係る事業

事業名	(健康福祉部会)ふれあい充実事業	実施年数	16年目																
事業期間	開始:H21 年度	終了: 年度																	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 健康と福祉の充実したまちづくり</p> <p>健康づくり、仲間づくりに取り組む</p>																		
目的 (期待される効果)	<p>高齢者の閉じこもりや悩みなどを解消するため、興味のある事業を行い、高齢者が地域に参加するきっかけをつくる場を提供する。</p>																		
事業内容・手段	<p>シニア日帰りバス旅行</p> <p>①行先…日向方面(第一糖業見学、大御神社) ②実施日…令和6年11月5日 ③内容…砂糖工場(第一糖業)を見学し大御神社へ参拝して帰りました。 ④天候…晴れ</p> <p>行程</p> <p>9:00に地域事務所を出発→11:15第一糖業見学→11:30大御神社 12:30いけすレストラン大漁丸で食事→13:30道の駅「つの」 15:00地域事務所着</p>																		
事業費	178,456円																		
対象者	75歳以上一人暮らしの方で小松台地域在住の方。																		
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>6年度</th> <th>5年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>24名</td> <td>26名</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>8名</td> <td>7名</td> <td>7名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>32名</td> <td>33名</td> <td>22名</td> </tr> </tbody> </table>			年度	6年度	5年度	4年度	一般参加者	24名	26名	15名	スタッフ	8名	7名	7名	合計	32名	33名	22名
年度	6年度	5年度	4年度																
一般参加者	24名	26名	15名																
スタッフ	8名	7名	7名																
合計	32名	33名	22名																
住民の声(アンケートの結果等) ※感想については原本とおりです。	<ul style="list-style-type: none"> ・今日は大変満足いたしました。とても楽しませていただきました。 ・楽しい一日でしたありがとう。 ・初めての参加でしたが、楽しい思い出となりました。 ・食事とてもおいしく頂きました。 ・本日ぐらいの行程だと負担がなくてよかったです。 ・安い金額(参加費)でとても満足でした。 																		

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	毎年、事業実施時にアンケートを取りその意見を次年度事業に反映させている。	広報	⑤事業の周知	A	A	各自治会、社会福祉協議会、民生委員を通じてチラシを配布。
	②住民の参加	A	A	75歳以上1人暮らしの方を対象にしている。一人暮らし世帯が増えている中で、好評を得ている。		事業の効果	⑥課題解決への作用	A	B
効果的・効率的な取り組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	地域の高齢化が進む中で孤立な方や外出をためらう方の交流を図る為に取組みしている。			⑦住民の満足度	A	A
	④各種団体との連携	A	A	各自治会	事業継続の必要性		有・無		
良かった点・改善点等		<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・75歳以上一人暮らしの高齢者を対象にしてる為外出の機会がない高齢者に喜んでもらっている。 							
地域協議会からの意見への対応		<p><地域協議会からの意見(令和6年3月・)></p> <p>高齢者の閉じこもりや悩みを解消するための事業なので、参加者負担金や、行先及び参加者数等について配慮検討して下さい。</p> <p style="text-align: center;"><意見への対応></p> <p>行先、負担金に無理のない事業を心がけています。</p>					対応	未・済	
		<p><地域協議会からの意見(令和 年 月・)></p> <p><意見への対応></p>					対応	未・済	

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[2]地域福祉に係る事業

事業名	(健康福祉部会)三世代交流事業	実施年数	14年目																				
事業期間	開始:H23年度	終了:	年度																				
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 健康と福祉の充実したまちづくり</p> <p>健康づくり、仲間づくりに取組む</p>																						
目的 (期待される効果)	子供や親、高齢者の交流を図り日本文化の継承を促す。																						
事業内容・手段	<p>もちつきふれあい会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日時…12月7日 8:00~12:30 ・実施場所…小松台小学校 体育館前 ・天 候…快晴 <p>前日(6日)からスタッフは準備に入り当日は晴天に恵まれ、子ども、親、高齢者で、にぎやかに、もちつきを行った。 蒸し器を2台設置し臼は2台用意し三世代で餅をつき、ついた白餅とねりくりを参加者全員にお持ち帰り頂いた。</p>																						
事業費	48,911円																						
対象者	小松台地域住民																						
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>6年度</th> <th>5年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子ども</td> <td>38名</td> <td>46名</td> <td>21名</td> </tr> <tr> <td>大人</td> <td>33名</td> <td>31名</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>20名</td> <td>11名</td> <td>9名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>91名</td> <td>88名</td> <td>42名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年 度	6年度	5年度	4年度	子ども	38名	46名	21名	大人	33名	31名	12名	スタッフ	20名	11名	9名	合 計	91名	88名	42名
年 度	6年度	5年度	4年度																				
子ども	38名	46名	21名																				
大人	33名	31名	12名																				
スタッフ	20名	11名	9名																				
合 計	91名	88名	42名																				
住民の声(アンケートの結果等) ※感想については原本とおりです。	<ul style="list-style-type: none"> ・親子で初めて参加しました。とてもいい体験、食育になりました。 ・餅をついたり、まるめたりお芋の試食まで楽しかったです。 ・子どもが初めて自分で餅を突いたり、まるめたり楽しめてた様です。 ・家ではすることのない体験ができて良い時間でした。 ・身近にあった行事や伝統が減っていることをさみしく思っています。このような機会をくださってありがとうございます。 																						

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	毎年、事業実施時にアンケートを取りその意見を次年度事業に反映させている。	広報	⑤事業の周知	A	A	各自治会を通じてチラシを配布。
	②住民の参加	A	A	高齢化社会のなかで三世代交流は重要なテーマである。昨年に続き今回も三世代がバランスよく参加した。		事業の効果	⑥課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	日本の伝統行事であるもちつきを継承という意味で取組みしている。			⑦住民の満足度	A	A
	④各種団体との連携	A	A	各自治会	事業継続の必要性		有・無		
良かった点・改善点等	チラシの中で準備、片付けのボランティア募集を行い多数の方が応募してくれて事業がスムーズにできた。								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見(令和 6年 3 月・)> 餅つきを通じ幅広い世代が参加して交流できる良い事業となっています。今後も継続して、世代間交流に努めてください。参加者が増えてますので、子ども達に餅つき体験の実感がより感じられるよう、実施に更なる工夫をお願いします。						対応	未・済	
	<意見への対応> 子ども達が参加できる場面を多くなるよう工夫してまいります。								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見(平成 年 月・)>						対応	未・済	
	<意見への対応>								

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[2] 地域福祉に係る事業

事業名	(健康福祉部会)健康福祉事業	実施年数	15年目																								
事業期間	開始: H22 年度	終了: 年度																									
地域魅力発信プランとの関連	基本目標 健康と福祉の充実したまちづくり 健康づくり、仲間づくりに取組む																										
目的 (期待される効果)	認知症や生活習慣病の予防など、福祉と健康に関する知識や理解を深めてもらう研修会を行う。																										
事業内容・手段	1. 認知症学習会 実施日… 7月4日 10:00～11:30 場 所…地域事務所会議室 参加者…33名 ※講師 細見クリニック細見潤先生 2. 健康ファミリー教室 実施日… 7月6日 10:00～11:30 場 所…生目交流センター 参加者…22名 3. 健康づくり教室 実施日… 9月13日 10:00～11:30 場 所…南集会場 参加者…20名 4. SOSネットワークの加入推進																										
事業費	53,174円																										
対象者	小松台地域住民																										
参加者数 (内訳)	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症学習会(初年度) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>22 名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>11 名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>33 名</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・健康づくり教室 ・健康ファミリー教室(初年度) <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>15 名</td> <td>42 名</td> <td>15 名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>5 名</td> <td>5 名</td> <td>7 名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>20 名</td> <td>47 名</td> <td>22 名</td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">※事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年 度	令和6年度	一般参加者	22 名	スタッフ	11 名	合 計	33 名	年 度	令和6年度	令和5年度	令和6年度	一般参加者	15 名	42 名	15 名	スタッフ	5 名	5 名	7 名	合 計	20 名	47 名	22 名
年 度	令和6年度																										
一般参加者	22 名																										
スタッフ	11 名																										
合 計	33 名																										
年 度	令和6年度	令和5年度	令和6年度																								
一般参加者	15 名	42 名	15 名																								
スタッフ	5 名	5 名	7 名																								
合 計	20 名	47 名	22 名																								
住民の声(アンケートの結果等) ※感想については原本とおりです。	○認知症学習会 ・介護福祉なり30年になります自分の仕事としても認識できる部分も多く納得できるいい時間になりました。 ・実体験に近いことを思い出した。母のことを思い今後に生かしていきたい。 ・専門の先生から詳しい話を聞いて良かったです。 ○健康ファミリー教室 ・子どもも親も楽しくできました。楽しかったです。 ・見ることはありましたが体験は初めてでとっても楽しかったです。 ・子どもにヨガを体験させてあげたかったです良い機会でした。 ○健康づくり教室 ・気軽な気持ちで参加しました。参加してよかったです。 ・1時間以上歩きますが足以外の運動がないことに気づきました。																										

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	毎年、事業実施時にアンケートを取りその意見を次年度事業に反映させている。	広報	⑤事業の周知	A	A	各自治会、社会福祉協議会、民生委員を通じてチラシを配布。
	②住民の参加	A	B	新規に事業をスタートし好評を得た。		事業の効果	⑥課題解決への作用	A	B
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	小松台では、高齢化率が40%近くになり認知症、健康食は関心の高いテーマです。	事業の必要性		⑦住民の満足度	A	A
	④各種団体との連携	A	A	各自治会		有・無			
良かった点・改善点等	<p><良かった点や改善した点等> 健康づくり教室を高齢者、健康ファミリー教室を若い人対象に分けた事で新しい参加者が増えた。</p>								
地域協議会からの意見への対応	<p><地域協議会からの意見(令和6年3月・)> 認知症にならない為の認知症学習会と、ニーズに対応した新しい取り組みの事業になってます。内容、広報を、工夫しより良い事業にして下さい。</p> <p><意見への対応> 認知症にならない為に具体的に、わかりやすい事業に取り組んでいきます。</p>					対応	未・済		
	<p><地域協議会からの意見(平成 年 月・)></p> <p><意見への対応></p>					対応	未・済		

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で作された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄に記載する必要はありません。

3 実施報告

[3] 環境に係る事業

事業名	(環境部) 環境美化学習事業	実施年数	13年目																																						
事業期間	開始： H24年度	終了： 年度																																							
地域魅力発信プランとの関連	基本目標 地域の絆づくり 子供たちが戻ってきたいと思えるような郷土愛のあるまち																																								
目的 (期待される効果)	大谷川河川浄化や、地域の美化について学習し、環境問題を考える。																																								
事業内容・手段	<p>1. ホタル勉強会&観察会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日…5月11日18:00～20:45 (ホタル勉強会・ホタル観察) ・場所…地域事務所会議室 (講師：大淀学習館) 瓜田ダム (ホタル観察) ・参加者…46名 ※ホタルの生息数も多く感動していた。 <p>2. 花の寄せ植え教室</p> <p>①回目 花の寄せ植え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和6年4月25日 参加者…20名 ・場所 小松台地域事務所会議室 ※新名先生 <p>②回目 多肉植物寄せ植え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和6年7月24日 参加者…20名 ・場所 小松台地域事務所会議室 ※多肉植物…原田先生 <p>③回目 花の寄せ植え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和6年11月27日(水) 参加者…18名 ・場所 小松台地域事務所会議室 ※フラワハンギング…新名先生 <p>④回目 花の寄せ植え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和6年2月20日(木) 参加者…20名 ・場所 小松台地域事務所会議室 ※公園緑地課 宮崎市はなのまちづくり推進委員…荒田先生 																																								
事業費	192,525円																																								
対象者	小松台地域住民																																								
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">ホタル勉強観察会</td> <td>年度</td> <td>令和6年度</td> <td>令和5年度</td> <td>令和4年度</td> </tr> <tr> <td>一般参加者</td> <td>40名</td> <td>40名</td> <td>27名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>6名</td> <td>8名</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>46名</td> <td>48名</td> <td>37名</td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <td rowspan="5">花の寄せ植え教室</td> <td>年度</td> <td>令和6年度</td> <td>令和5年度</td> <td>令和4年度</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4回実施</td> <td>4回実施</td> <td>4回実施</td> </tr> <tr> <td>一般参加者</td> <td>78名</td> <td>75名</td> <td>59名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ (1回あたり)</td> <td>5名</td> <td>7名</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>83名</td> <td>82名</td> <td>74名</td> </tr> </table> <p>※事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			ホタル勉強観察会	年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	一般参加者	40名	40名	27名	スタッフ	6名	8名	10名	合計	46名	48名	37名	花の寄せ植え教室	年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度		4回実施	4回実施	4回実施	一般参加者	78名	75名	59名	スタッフ (1回あたり)	5名	7名	15名	合計	83名	82名	74名
ホタル勉強観察会	年度	令和6年度	令和5年度		令和4年度																																				
	一般参加者	40名	40名		27名																																				
	スタッフ	6名	8名		10名																																				
	合計	46名	48名	37名																																					
花の寄せ植え教室	年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度																																					
		4回実施	4回実施	4回実施																																					
	一般参加者	78名	75名	59名																																					
	スタッフ (1回あたり)	5名	7名	15名																																					
	合計	83名	82名	74名																																					
住民の声 (アンケートの結果等) ※感想については原本とおりです。	<p>ホタル観察会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホタルの幼虫がカワニナを食べる実験があつて良かったです ・こんなにたくさんのホタルが見れて子どもと二人感動しまくりの小旅行でした ・近くでホタルが見れると思いませんでしたたくさん光ってきれいでした <p>花の寄せ植え</p> <ul style="list-style-type: none"> ・初めて参加しましたが、先生の分かりやすい話聞けて良かったです ・多肉寄せ植えは初めてでした色々種類があり勉強になりました ・なつの暑さに強く育てやすい花を学びたいです 																																								

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	毎年、事業実施時にアンケートを取りその意見を次年度事業に反映させている。	広報	⑤事業の周知	A	A	チラシ配布、各自治会での集会等で周知している。
	②住民の参加	A	A	花の寄せ植えは例年とおりに応募が多く抽選で対応した。		事業の効果	⑥課題解決への作用	A	A
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	河川浄化とホテル生態の関係を環境問題に取組むきっかけにしている。 花の寄せ植え教室実施で環境の良い地域づくりに取組んでいる	事業の必要性		⑦住民の満足度	A	A
	④各種団体との連携	A	A	各自治会 小松台小学校		事業継続の必要性		有・無	
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等> ・ホテル勉強会にてカワニナをホテル幼虫が食べる実験があり好評を得た。・花の寄せ植え。							
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見（令和 6年 3月・ ）> 各種事業は、家庭から地域へと美しく環境の良いまちづくりにつながっていく効果が期待できますので、継続した取組を期待しています。 <意見への対応> 地域住民のニーズの高い事業です引き続き継続します。				対応	未・済			
	<地域協議会からの意見（令和 6年 年 月・ ）> <意見への対応>				対応	未・済			

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会が出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[3]環境に係る事業

事業名	(環境部会)食育農業体験事業	実施年数	15年目																																
事業期間	開始: H22 年度	終了: 年度																																	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>地域の絆づくり</p> <p>子ども達が戻ってきたいと思えるような食おう度合いのあるまち</p>																																		
目的 (期待される効果)	三世代と一緒に苗植えや草取りを体験し、収穫の喜びを実感する場をつくる。																																		
事業内容・手段	<p>1. ジャがいも掘り、さつまいも・落花生植付け</p> <ul style="list-style-type: none"> ・畑の手入れ3回に中学生ボランティア延べ15名参加 ・6月8日実施 天候:曇り 参加人数...87名(中学生ボランティア5名含) 今年度から生目中学校から手入れ、収穫にボランティアに来てもらった。 例年どおり子どもの参加(56名)が多く三世代で賑わった。 <p>2. 小松台小学校食育授業支援活動(2年生、大きく育てわたしの野菜)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年から小学校へ事前打ち合わせを申し込みしたが、連絡の行き違いにより小学校で授業が終わっていた為、支援活動ができなかった。 <p>3. 畑の手入れ</p> <p>随時実施 ※中学生のボランティアが多数参加している8/17には17名</p> <p>4. お芋ほり体験(さつまいも、落花生)の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月19日(土)実施 ・129名の応募者が朝からの雨の為、参加者は97名になった。 ・雨の中でも賑わい収穫したさつまいも、落花生を参加者に持って帰ってもらった。 ・生目中学生13名のボランティアが活躍してくれた。 <p>5. ジャがいもの植付</p>																																		
事業費	126,673 円																																		
対象者	小松台地域住民																																		
参加者数 (内訳)	<p>・じゃが芋掘り、さつまいも・落花生植付</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>72名</td> <td>57名</td> <td>91名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>15名</td> <td>10名</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>87名</td> <td>67名</td> <td>101名</td> </tr> </tbody> </table> <p>・お芋ほり体験(さつまいも・落花生)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>73人</td> <td>136人</td> <td>124人</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>24人</td> <td>13人</td> <td>11人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>97人</td> <td>149人</td> <td>135人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※スタッフの中に中学生ボランティア13名</p>			年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	一般参加者	72名	57名	91名	スタッフ	15名	10名	10名	合計	87名	67名	101名	年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	一般参加者	73人	136人	124人	スタッフ	24人	13人	11人	合計	97人	149人	135人
年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度																																
一般参加者	72名	57名	91名																																
スタッフ	15名	10名	10名																																
合計	87名	67名	101名																																
年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度																																
一般参加者	73人	136人	124人																																
スタッフ	24人	13人	11人																																
合計	97人	149人	135人																																
住民の声(アンケートの結果等) ※感想については原本とお りです。	<ul style="list-style-type: none"> ・どんなふう実がついてるのか見られて良かったです。 ・じゃが芋の生育を大きな絵で説明されたのがわかりやすく良かったです。 ・貴重な体験ありがとうございました。スコップ使いが上手になりました。 ・虫がたくさんいて良かったです。お芋のうえ方をおぼえました。 ・孫と一緒に楽しい時間でした。 ・自分で掘ることができて5歳3歳の子どもも楽しそうでした。 ・毎年楽しみにしています。子どもがどうしたら、じゃが芋ができるか覚ええました ・作業も楽しかったですが地域の人と交わられたのが良かったです。 ・さつまいもの植付が難しかった。 ・料理方法の説明聞いて家でも試してみたいと思いました。 ・蒸かし芋がおいしかった。何もかも楽しかった。 																																		

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項	
		本年度	前年度				本年度	前年度		
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	毎年、事業実施時にアンケートを取りその意見を次年度事業に反映させている。	広報	⑤事業の周知	A	A	チラシ配布、各自治会での集会等で周知している。	
	②住民の参加	A	A	三世代に渡っての参加者も多く年を重ねるほど参加者も多くなっている。		事業の効果	⑥課題解決への作用	A	B	応募者が100人超えて来た為今年度より耕作面積を増やした。
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	子供たちに土に親しむ機会を提供し野菜ができる過程を知ってもらい地域住民同士の交流に取り組む。			⑦住民の満足度	A	A	晴天に恵まれ、サツマイモ掘りは親子連れで過去最高の参加者で賑わい、大いに満喫してもらった。
	④各種団体との連携	A	A	各自治会	事業継続の必要性		有・無			
良かった点・改善点等		<p><良かった点や改善した点等></p> <ul style="list-style-type: none"> ・今年度より生田中学生的ボランティアを募集し草取り等作業を手伝ってもらった延べ人数69人。 ・参加者が年々多くなり畑の耕地面積を地主と交渉し1.5倍に増やした。 								
地域協議会からの意見への対応		<p><地域協議会からの意見(令和6年3月・)></p> <p>収穫祭は、参加者も多く、親子ともに自然に触れ合う機会となっています。畑の増が計画されていますが、さらなる事業の充実を図って下さい。</p> <p><意見への対応></p> <p>参加者の多い人気のある事業です。引き続き取り組んでまいります。</p>					対応	未・済		
		<p><地域協議会からの意見(平成 年 月・)></p> <p><意見への対応></p>					対応	未・済		

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[3]環境に係る事業

事業名	(環境部会) 地域猫活動事業	実施年数	8年目												
事業期間	開始: H29 年度	終了: 年度													
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>地域の絆づくり</p> <p>ペットの糞処理が、きちんとできる気配りのあるまち</p>														
目的 (期待される効果)	<p>野良猫による糞尿等被害を最小限に抑え一代限りの野良猫化とする。自治会及び動物愛護協会と連携しながら地域猫活動の拠点を設け、野良猫を捕獲し去勢不妊手術を受けさせ動物愛護精神の向上を図る。</p>														
事業内容・手段	<ol style="list-style-type: none"> 地域拠点への支援 <ul style="list-style-type: none"> 自治会と連携し拠点を設置し給餌等の費用を支援する。 野良猫捕獲 <ul style="list-style-type: none"> 捕獲機設置し、捕獲後、動物愛護センターに搬送し去勢不妊手術をする。 今期の猫去勢手術 0匹 累計32 匹 里親探し <ul style="list-style-type: none"> 動物愛護NPO等と連携し里親探しを行う。 														
事業費	34,721円														
対象者	小松台地域住民														
野良猫捕獲手術匹数 (内訳)	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th colspan="4">野良猫捕獲手術匹数 6年度3月現在</th> </tr> <tr> <th>年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>合計</td> <td>0匹</td> <td>1 匹</td> <td>2匹</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			野良猫捕獲手術匹数 6年度3月現在				年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	合計	0匹	1 匹	2匹
野良猫捕獲手術匹数 6年度3月現在															
年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度												
合計	0匹	1 匹	2匹												
住民の声(アンケートの結果等) ※感想については原本とおりです。	野良猫の数と糞尿被害を少しずつでも少なくしてほしい。														

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目	評価		特記事項	評価項目	評価		特記事項		
	本年度	前年度			本年度	前年度			
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	長期間の取組みとなる為、地域住民からの問い合わせに対しヒアリングを行っている。	広報	⑤事業の周知	A	A	各自治会を通じチラシ等で周知。
	②住民の参加	A	A	該当する地域で猫の餌やり等に住民が参加している。	事業の効果	⑥課題解決への作用	B	B	昨年に続き去勢手術日が動物愛護センターよりの指定日と対象猫の捕獲がうまくいかず今期はできなかった。
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	糞尿被害やゴミあさりなどの苦情の原因である野良猫の繁殖防止に繋げ野良猫の減少に取組む。		⑦住民の満足度	A	A	野良猫に去勢不妊手術をして自然に減少することは評価されている。
	④各種団体との連携	A	A	各自治会 動物愛護センター	事業継続の必要性		有・無		
良かった点・改善点等	<良かった点や改善した点等>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見(令和6年3月・)> 一自治会が事業を実施していますが、この活動は地域に浸透していると思います。今後も地域と連携した取組を期待しています。 <意見への対応> この活動に賛同し猫の世話をする人が各自治会の中にいないと難しい。一部の自治会で事業の検討をしているが拡大には至っていない。			対応	未・済				
	<地域協議会からの意見(平成 年 月・)> <意見への対応>			対応	未・済				

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[4] 地域教育に係る事業

事業名	(教育文化スポーツ部会)「ふれあいin小松台」共催事業	実施年数	15年目																
事業期間	開始: H22 年度	終了: 年度																	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 地域の絆づくり</p> <p>地域に対し貢献できる場等をつくり協力するまち</p>																		
目的 (期待される効果)	<p>地域の技人を募集し、小松台小学校行事「ふれあいin小松台」の講座の運営を担当して子どもたちと地域の人々と交流する機会を提供する。</p>																		
事業内容・手段	<p>「ふれあいin小松台」講座部門企画運営</p> <p>開催日時: 令和6年11月17日</p> <p>会場 : 小松台小学校 31講座</p> <p>内容 : ・地域の大人が講師になり子どもたちを指導することで、地域で子どもを育てることに取組む。 ・小松台在住の方を中心に講師を探し講師に講座の内容を任せ主体的に活動してもらう。</p> <p>・PTAボランティア6名, 生目中学生ボランティア28名に協力いただいた。</p>																		
事業費	263,790円																		
対象者	小松台地域住民																		
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>1,050名</td> <td>1,180名</td> <td>642名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>150名</td> <td>140名</td> <td>148名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,200名</td> <td>1,320名</td> <td>790名</td> </tr> </tbody> </table>			年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	一般参加者	1,050名	1,180名	642名	スタッフ	150名	140名	148名	合計	1,200名	1,320名	790名
年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度																
一般参加者	1,050名	1,180名	642名																
スタッフ	150名	140名	148名																
合計	1,200名	1,320名	790名																
児童の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥ぞうりで親指が痛かったけどやり終えて達成感がすごく感じた。 ・石のハンコを作ってみて掘れるか不安だったけど楽しくできました。 ・カードゲームがおもしろかった。仲間で協力したりした。 ・表札づくりがおもしろかった。かっこよくていい作品になりました。 ・ミニ造景づくりで石、流木、木を選んで自然の一部のように造ることができた。 ・チョコパンとパニーニを作りました。今度家で作ってみたいです。 ・アートなバッグで作った自分のバッグを使ってみようと思います。 ・発電の仕組みで右に回したらつき左に回したらつかないことがわかった。 ・アートバルーンで風船をねじるのがたいへんでした。でもいっぱいつくれた。 ・かぼちゃやさんくまちゃんは何匹も出てきておもしろかった。 																		

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項	
		本年度	前年度				本年度	前年度		
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	前年の事業実施後にアンケート取りその意見を反映させて又、学校行事にも入っており年間行事で定着している。	広報	⑤事業の周知	A	A	各自治会、小松台小学校、PTAを通して周知する。	
	②住民の参加	A	A	小松台小学校児童を中心に小学校の先生、保護者、小松台在住の有志者が参加した。		事業の効果	⑥課題解決への作用	A	A	毎年30講座を目標に開催している。今期は31講座開設。新旧1講座変わっている。生目中学生ボランティア43名の協力あり。
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	地域の大人が講師になり子供たちを指導することで地域で子どもを育てるよう取組む。			⑦住民の満足度	A	A	児童もこの事業を楽しみにしており父兄も子どもの育成に必要と認識している。
	④各種団体との連携	A	A	小松台小学校 高岡保健福祉センター おもちゃ病院 九州電力 宮崎県職業能力開発協会 ボーイスカウト宮崎連盟		事業継続の必要性		有・無		
良かった点・改善点等		＜良かった点や改善した点等＞								
地域協議会からの意見への対応		＜地域協議会からの意見(令和6年3月・)＞ 地域の人材を発掘し、知恵や技を子ども達に指導することにより、地域の郷土愛づくりに貢献し、地域の絆を深める事業になっていると思います。 ＜意見への対応＞ 宮崎市で提唱している地域学校共同活動に沿った事業になっています。					対応	未・済		
		＜地域協議会からの意見(平成 年 月・)＞ ＜意見への対応＞					対応	未・済		

※「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[4]地域教育に係る事業

事業名	(教育文化スポーツ部会)子ども夢事業	実施年数	13年目																																
事業期間	開始: H24年度	終了: 年度																																	
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 地域の絆づくり</p> <p>地域の子どもは地域で育てる、地域教育力のあるまち</p>																																		
目的 (期待される効果)	<p>地域の子どもたちは地域で育てることを目的とし、地域の知恵や技を教えてもらう講座を開催する。</p>																																		
事業内容・手段	<p>1. 親子工作教室 講師…おもちゃ病院みやざき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「万華鏡を作ろう」… 5月11日 地域事務所 会議室 参加人数…26名 ・「万華鏡を作ろう」2… 7月13日 地域事務所 会議室 参加人数…22名 ・「風船ボーリング」…9月14日 地域事務所会議室 参加人数…16名 ・「たこづくり」… 12月 応募者少なかった為中止 <p>2. 子どもの遊び場「プレーパーク共催事業」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日…令和6年4月～令和7年2月 月曜日・水曜日 ※長期休暇(夏休み、冬休み、春休み)は除く ・場 所…小松台3号公園 																																		
事業費	123,941円																																		
対象者	小松台地域住民																																		
参加者数 (内訳)	<p>・親子工作教室(年4回) ※6年度3回分</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>64 名</td> <td>80 名</td> <td>88 名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ (1回当たり)</td> <td>5 名</td> <td>5 名</td> <td>7 名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>69 名</td> <td>85 名</td> <td>95 名</td> </tr> </tbody> </table> <p>・プレーパーク(参加人数は令和4.5年12月までの実績)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> <th>令和4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>3,780 名</td> <td>4,250 名</td> <td>2,545 名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ (1回当たり)</td> <td>4 名</td> <td>7 名</td> <td>7 名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>3,784 名</td> <td>4,257 名</td> <td>2,552 名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	一般参加者	64 名	80 名	88 名	スタッフ (1回当たり)	5 名	5 名	7 名	合計	69 名	85 名	95 名	年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	一般参加者	3,780 名	4,250 名	2,545 名	スタッフ (1回当たり)	4 名	7 名	7 名	合計	3,784 名	4,257 名	2,552 名
年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度																																
一般参加者	64 名	80 名	88 名																																
スタッフ (1回当たり)	5 名	5 名	7 名																																
合計	69 名	85 名	95 名																																
年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度																																
一般参加者	3,780 名	4,250 名	2,545 名																																
スタッフ (1回当たり)	4 名	7 名	7 名																																
合計	3,784 名	4,257 名	2,552 名																																
住民の声(アンケートの結果等)	<p>○親子工作教室</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近にある物で作れ面白かった。中身を入れ替えられるアイデアがすごい。 ・一年生でテープを切ったり物作りの楽しさを知ることができて良かったです。 ・丁寧に教えて頂き素敵な工作になりました。千代紙の柄がきれいでした。 ・材料も家庭で準備しやすい物で家でも作れそうなのですごく楽しかったです。 ・初めて万華鏡作りました。とても簡単に作れること知りました。 <p>○プレーパークで経験したこと(子どもの声)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつも友達がいっぱいいるから好き。 ・マシュマロが食べられる。工作と木登りができて楽しい。 ・プレーパークがあるから色々なことができて友達と仲良くなれる。 																																		

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項	
		本年度	前年度				本年度	前年度		
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	毎年、この事業は子どもたちの関心が高く保護者からの支持も高い。	広報	⑤事業の周知	A	A	小松台小学校、PTAを通して周知する。	
	②住民の参加	A	A	小学校にチラシを配布している親子連れの参加が多い。			事業の効果	⑥課題解決への作用	B	B
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	親子が一緒に観察したり遊んだり作業することで郷土愛を育む取組みしている。		⑦住民の満足度			A	A
	④各種団体との連携	A	A	小松台小学校 おもちゃ病院小松台 NPO法人ヒミツ キチ			事業継続の必要性		有・無	
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等>								
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見(令和6年3月・)> 各種講座は、地域の子供達を地域で育てることを目的としており、その目的は達成していると思われます。さらに工夫し継続してください。 更に工夫し子どもたちのニーズにあった事業を行っていきます。					対応		未・済	
		<地域協議会からの意見(令和 年 月・)> <意見への対応>					対応		未・済	

3 実施報告

[4] 地域教育に係る事業

事業名	(教育文化スポーツ部会)教育支援事業	実施年数	1年目												
事業期間	開始:H26 年度	終了:	年度												
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標 困ったときに助け合うまち</p> <p>健康づくり、仲間作りに取組む</p> <p>地域の子どもは地域で育てる</p>														
目的 (期待される効果)	高齢社会を迎え、知っているようで知らない実用的な事を学ぶ														
事業内容・手段	<p>1. 講座「スマホの基本講座 ラインの使い方」 実施日…令和6年8月6.7.8日 10:00～12:00 会場…小松台地域事務所会議室 講師…ボランティア(生目中学生)20名が担当 参加者…23名 講座内容…参加者は高齢者で中学生から優しく丁寧に教えられ参加者全員喜んでいました。</p> <p>2. 小松台小学校5年生家庭科授業支援 ミシン教室授業に4名の地域支援者がサポートをした。 10月22日 9:00から10:55 10月23日 9:00から10:55 10月24日 9:00から10:55 ミシン扱いに不慣れな先生のサポートに小学校には感謝された。</p> <p>3. ミシン教室 小学校新入生提出道具入れ作成予定していたが応募者少なかったので中止した。</p>														
事業費	1,035 円														
対象者	小松台地域住民														
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>令和6年度</th> <th>令和5年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>21名</td> <td>30名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>2名</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>23名</td> <td>34名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年度	令和6年度	令和5年度	一般参加者	21名	30名	スタッフ	2名	4名	合計	23名	34名
年度	令和6年度	令和5年度													
一般参加者	21名	30名													
スタッフ	2名	4名													
合計	23名	34名													
住民の声(アンケートの結果等) ※感想については原本とおります。	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生の講師って素晴らしい。奥深いところまで教えてもらい感謝です。 ・中学生の先生ありがとう。楽しかった次回もお待ちしております。 ・可愛い中学生二人に習って楽しい一日だった。難しさがわかった。 ・若い力に感謝。これからも中学生に教わりたい。 ・年齢の離れた中学生と触れ合うことができて良かった。 ・中学生講師が詳しく優しく具体的に教えてもらえ嬉しかった。 														

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	-	毎年、事業実施時にアンケート取りその意見を次年度事業に反映させている。	広報	⑤事業の周知	A	-	各自治会を通して周知する。
	②住民の参加	A	-	スマホ講座に中学生ボランティアで参加し高齢者に喜んでもらった。		事業の効果	⑥課題解決への作用	A	-
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	-	高齢者の在住が多いことから高齢者の身近な問題に取り組んでいる。	事業の効果		⑦住民の満足度	A	-
	④各種団体との連携	A	-	各自治会		事業継続の必要性		○ 有 ・ 無	
良かった点・改善点等		<p><良かった点や改善した点等></p> <p>「スマホ講座」に中学生ボランティアが講師として高齢者に対応し高齢者から喜んでもらった。 「教育支援事業」小松台小5年生ミシン授業サポートはミシンに不慣れな先生より感謝された。</p>							
地域協議会からの意見への対応		<p><地域協議会からの意見(令和6年3月)></p> <p>スマホ講座は高齢者を中心に大変有意義、人気の講座になっています。今後も継続的に開催してください。 新しい取り組みの小松台小学校5年生家庭科授業支援・小学校提出物作成ミシン指導は、小学生・小学生の保護者に有意義な事業だと思われます。学校と提携してより良い事業にして下さい。</p> <p><意見への対応></p> <p>まちづくりと小松台小学校の取組事業に今後取り組んでいきます。</p>				対応	未・済		
		<p><地域協議会からの意見(令和 年 月)></p> <p><意見への対応></p>				対応	未・済		

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が「未」の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が「済」になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[5]その他の事業

事業名	(総務企画委員会)門松づくり支援事業	実施年数	11年目								
事業期間	開始: H26 年度	終了: 年度									
地域魅力発信 プランとの関連	<p>基本目標 地域の絆づくり</p> <p>自治会活動など地域活動の活発なまち</p>										
目的 (期待される効果)	自治会の活動を支援し、地域活動の活性化を語る。										
事業内容・手段	<p>ミニ門松づくり 自治会共催事業 門松づくりを開催</p> <p>開催場所 ・ハイランド自治会 ・桜ヶ丘自治会 ・南自治会 ・北町自治会 ・もりした自治会 ・ピュアタウン自治会</p> <p>開催日 12月23日(土)…ハイランド、もりした、 12月24日(日)…桜ヶ丘、北町、南、ピュアタウン</p>										
事業費	116,811円										
対象者	小松台地域住民										
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>6年度</th> <th>5年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加世帯数</td> <td>126世帯</td> <td>128世帯</td> <td>136世帯</td> </tr> </tbody> </table> <p>※事業内容に応じて男女別や年代別データ</p>			年 度	6年度	5年度	4年度	参加世帯数	126世帯	128世帯	136世帯
年 度	6年度	5年度	4年度								
参加世帯数	126世帯	128世帯	136世帯								
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・今年もまた子どもと門松をつくり楽しませてもらいました。 ・年末の恒例になりました。 										

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	正月を迎え門松を飾りたい要望はある。	広報	⑤事業の周知	A	A	各自治会を通してチラシ配布。
	②住民の参加	A	A	今年は、参加世帯が昨年より少なかったが、125世帯の参加者で竹を切り楽しく作っていた。			事業の効果	⑥課題解決への作用	A
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	地域住民が一堂に集まるので地域交流、絆づくりに取組める。	⑦住民の満足度	⑦住民の満足度			A
	④各種団体との連携	A	A	各自治体			事業継続の必要性		有・無
良かった点・改善点等	<良かった点や改善した点等>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見(令和6年3月・)> 自治会との共催による事業として定着しています。参加者も多く人気の事業なので継続をお願いします。				対応	未・済			
	<意見への対応> 各自治会との共催事業です。年末の恒例事業になっています。					未・済			
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見(平成 年 月・)> <意見への対応>				対応	未・済			
	<意見への対応>					未・済			

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[5]その他の事業

事業名	(総務企画委員会)まちづくり研修事業	実施年数	15年目																
事業期間	開始: H21 年度	終了: 年度																	
地域魅力発信 プランとの関連	<p>基本目標 安心安全なまちづくり</p> <p>自治会活動など地域活動の活発なまち</p>																		
目的 (期待される効果)	まちづくり委員の資質向上を図る。																		
事業内容・手段	<p>研修日時… 令和 6 年12月5日 晴天 10:00~15:00 休憩12:00~13:00</p> <p>研修先…「自主防災組織の活動」講演 人吉市上新町内会長…白石忠志氏 「人吉水害について説明」人吉市防災課課長…田中裕一氏 「球磨川水系治水について」八代河川国道事務所課長…一ノ瀬氏</p> <p>・人吉市上新町の自主防災組織の現状、取組について講義を受け 意見交換を行った。</p>																		
事業費	139,345円																		
対象者	小松台地域まちづくり委員																		
参加者数 (内訳)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>6年度</th> <th>5年度</th> <th>4年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>15名</td> <td>15名</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ</td> <td>1名</td> <td>1名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>16名</td> <td>16名</td> <td>17名</td> </tr> </tbody> </table>			年度	6年度	5年度	4年度	一般参加者	15名	15名	16名	スタッフ	1名	1名	1名	合計	16名	16名	17名
年度	6年度	5年度	4年度																
一般参加者	15名	15名	16名																
スタッフ	1名	1名	1名																
合計	16名	16名	17名																
住民の声(アンケートの結果等)	<ul style="list-style-type: none"> ・世帯数が40世帯と少ないことで住民が1帯となって活動できると感じた。 ・役員のなり手がいないことはどこでも同じと思った。 ・大きな災害を経験した方の言葉は重いものでした。 ・自主防災組織が浸水時も活動していて感心しました。 ・現地に行って生の声を聞くと実感がわいてきました。意見交換が非常にためになりました ・国交省のプレゼンは大変勉強になりました。自主防災組織の活動は具体的であり 当自治会に参考になりました。 																		

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A	A	毎年、事業実施時にアンケートを取りその意見を次年度事業に反映させている。	広報	⑤事業の周知	A	A	各部会通して周知
	②住民の参加	A	A	まちづくり委員が対象。		事業の効果	⑥課題解決への作用	B	A
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	まちづくり運営に他自治体視察は必要。			⑦住民の満足度	A	A
	④各種団体との連携	A	A	研修先…自治体		事業継続の必要性		有・無	
良かった点・改善点等		<p><良かった点や改善した点等></p> <p>・人吉市役所の市職員の進行で上新町の自主防災組織が水害で活躍した事や上新町自主防災組織の現状を上新町町内会長の講演を聞いた。今後の自主防災組織の運営に非常に参考になった。また水害対策で国交省からも対策事情を聞いた。</p>							
地域協議会からの意見への対応		<p><地域協議会からの意見(令和 6年 3 月・)></p> <p>各部会から役に立つ視察地を提案して選択し、研修目的を定めるなどし、各部会の事業充実をめざす研修事業としてください。</p> <p><意見への対応></p> <p>視察先を吟味し、まちづくりに寄与するような視察研修にしています。</p>					対応	未・済	
		<p><地域協議会からの意見(令和 年 月・)></p> <p><意見への対応></p>					対応	未・済	

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[5]その他の事業

事業名	(総務企画部会)小松台地域文化事業	実施年数	2年目												
事業期間		終了:	年度												
地域魅力発信プランとの関連	<p>基本目標</p> <p>自治会活動など地域活動の活発なまち</p> <p>健康づくり、仲間づくりに取り組むまち</p>														
目的 (期待される効果)	<p>子ども達が戻ってきたいと思える郷土愛をつくる</p> <p>小松台住民の親睦を図りまちづくり会員が交流の場を提供する</p> <p>小松台社会福祉協議会と協力し仲間づくりを支援する</p>														
事業内容・手段	<p>○共催「福祉まつり共催」打合せ各部会長出席(福祉まつり実施日11月30日)</p> <p>1回目…福祉まつり打合せ6月21日11:00～地域事務所会議室</p> <p>2回目…福祉まつり準備委員会7月23日10:00～地域事務所会議室</p> <p>3回目…福祉まつり実行委員会8月27日10:00～地域事務所会議室</p> <p>4回目…福祉まつり実行委員会11月12日13:30～地域事務所会議室</p> <p>福祉まつりまちづくり担当</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヨーヨー釣り ・駄菓子屋 ・食券売り場 ・まちづくり案内コーナー <p>○「小松台地域 囲碁の会」開催</p> <p>1回目…5月23日(木)13:00～16:00 地域事務所会議室 参加者15名</p> <p>2回目…8月6日(火)13:30～15:45 地域事務所会議室 参加者9名</p> <p>3回目…11月13日(火)13:30～15:45 地域事務所会議室 参加者10名</p> <p>4回目…2月6日(木)13:00～15:45 地域事務所会議室 参加者10名</p>														
事業費	19,441円														
対象者	小松台地域まちづくり委員														
参加者数 (内訳)	<p>囲碁の会</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th colspan="2">令和6年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般参加者</td> <td>44</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>スタッフ(1回につき)</td> <td>1</td> <td>名</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>45</td> <td>名</td> </tr> </tbody> </table>			年 度	令和6年度		一般参加者	44	名	スタッフ(1回につき)	1	名	合 計	45	名
年 度	令和6年度														
一般参加者	44	名													
スタッフ(1回につき)	1	名													
合 計	45	名													
住民の声(アンケートの結果等)	<p>・初めての人と手合わせできて良かった。</p> <p>・対戦相手で手合わせ時間が短いことがあり時間を持て余した。</p>														

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握	A		毎年、事業実施時にアンケートを取りその意見を次年度事業に反映させている。	広報	⑤事業の周知	A		全戸にチラシで周知
	②住民の参加	A		「福祉まつり」社協との共催は大勢の参加者で賑わった。「囲碁の会」は1回目15名. 認知度が増えれば応募者は多くなると思われる。			事業の効果	⑥課題解決への作用	A
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A		小松台住民同士の親睦に寄与	⑦住民の満足度	A			A
	④各種団体との連携	A		各自治会 小松台社会福祉協議会			事業継続の必要性		有・無
良かった点・改善点等	<良かった点や改善した点等>								
地域協議会からの意見への対応	<地域協議会からの意見(令和 6 年 3 月・)> 今年度協議した、福祉まつりの社協との共催事業がより良い事業となるよう、今後も協議を継続してください。趣味の会の発足に努めてください。 <意見への対応>						対応	未・済	
	<地域協議会からの意見(平成 年 月・)> <意見への対応>						対応	未・済	

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会で出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

3 実施報告

[5]その他の事業

事業名	(総務企画委員会)事務管理事業	実施年数	16年目
事業期間	開始:H21 年度	終了: 年度	
地域魅力発信 プランとの関連	基本目標 安心安全なまちづくり 自治会活動など地域活動の活発なまち		
目的 (期待される効果)	まちづくり委員会の活動を円滑に進めるための事務局運営費。		
事業内容・手段	1. 会計管理、備品等管理 2. 部会開催に係る事務(日程調整・資料作成・文書送付) 3. 各部会開催のイベント企画・立案・実施支援 4. まちづくり関係の印刷物等の作成・配布 5. 事業計画・予算案・決算報告書作成 6. その他の事務管理に必要な備品・消耗品の購入 7. 年間役員費用弁償13名×3,000円支払 8. まちづくり委員 ボランティア保険に加入		
事業費	293,143円		
対象者			
参加者数 (内訳)	該当なし ※事業内容に応じて男女別や年代別データ		
住民の声(アンケートの結果等)	該当なし		

◆自己評価(評価:A 良い B 普通 C 要改善)

評価項目		評価		特記事項	評価項目		評価		特記事項
		本年度	前年度				本年度	前年度	
住民主体のまちづくり	①地域ニーズの把握			該当なし	広報	⑤事業の周知			該当なし
	②住民の参加			該当なし			事業の効果	⑥課題解決への作用	
効果的・効率的な取組み	③地域まちづくり推進委員会の取組としての妥当性	A	A	まちづくり委員会全体にかかる事務費を一括に管理することで各部会の予算がわかりやすい。		⑦住民の満足度			
	④各種団体との連携	A	A	各自治会			事業継続の必要性		有・無
良かった点・改善点等		<良かった点や改善した点等>							
地域協議会からの意見への対応		<地域協議会からの意見(令和 年 月・)>					対応	未・済	
		<地域協議会からの意見(令和 年 月・)> <意見への対応>					対応	未・済	

※ 「地域協議会からの意見への対応」の欄は、地域協議会が出された意見とその対応を記載します。その際、「対応」の欄が『未』の場合は、継続して記載し、「対応」の欄が『済』になった場合は、次回以降の事業計画、又は事業実施報告の当該欄を記載する必要はありません。

(様式第7号)

令和6年度事業別収支計算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	小松台地域防災事業
-----	-----------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	304,702	
2	繰越金	80,000	
3			
4	合計(A)	384,702	

(2) 支出の部

番号	科目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	332,227	各自治会防災訓練支援 5自治会分(ランタン、お茶等) 50,026 備蓄品(カンパン・保存水・保存缶入りパン) 159,991 防災の日、防災標語参加賞他 122,210
5	役務費	1,875	自主防災組織研修時の保険料 1,875
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	50,600	「自主防災組織研修」バス代金 50,600
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	384,702	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第7号)

令和6年度事業別収支計算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	明るいまちづくり事業
-----	------------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	264,433	
2	繰越金	0	
3	負担金		
4	合計(A)	264,433	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費	0	
3	旅費		
4	需用費	44,568	ガソリン代 12ヶ月分 (4月~3月) 44,568 他
5	役務費	70,705	青パト自動車任意保険料69,670 70,705 青パト講習会傷害保険料1,035
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	149,160	軽自動車リース料(年間) 149,160
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費	0	
11	積立金		
12	合計(B)	264,433	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第7号)

令和6年度事業別収支計算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	ふれあい充実事業
-----	----------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	80,456	
2	繰越金	62,000	
3	負担金	36,000	参加者負担金(24名×1500円)
4	合計(A)	178,456	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費	3,000	看護師添乗 謝金 3,000
3	旅費	15,400	スタッフ日当 7名分 15,400
4	需用費	59,231	食事代、入館料、酔い薬他 59,231
5	役務費	1,485	高齢者日帰り旅行保険料 1,485
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	99,340	高齢者対象日帰り貸切バス大型1台 99,340
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	178,456	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第7号)

令和6年度事業別収支計算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	三世代交流事業
-----	---------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	26,911	
2	繰越金	22,000	
3	負担金		
4	合計(A)	48,911	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	46,191	餅つき、材料代38,972円 プロパンガス代他7,219円
5	役務費	2,720	傷害保険料
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	48,911	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第7号)

令和6年度事業別収支計算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	健康福祉事業
-----	--------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	6,174	
2	繰越金	47,000	
3	負担金	0	
4	合計(A)	53,174	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費	12,000	認知学習謝金6,000円 健康づくり6,000円(理学療法士) 12,000
3	旅費		
4	需用費	36,669	認知症川柳賞品9,769円 ストレッチマット10枚24,800円 投げ輪ネジ2,100円 36,669
5	役務費	3,105	保険料 (健康ファミリー、健康づくり、認知症) 3,105
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	1,400	南集会場使用料 1,400
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	53,174	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第7号)

令和6年度事業別収支計算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	環境美化学習事業
-----	----------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	94,525	
2	繰越金	50,000	
3	負担金	48,000	花の寄せ植え教室 負担金4回分 1000円×15人 500円×66名 48,000
4	合計(A)	192,525	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費	18,000	花の寄せ植え教室3回×6,000 18,000
3	旅費		
4	需用費	126,000	花の寄せ植え教室材料費(4回) (84名×1,500円) 126,000
5	役務費	5,625	寄せ植え、ホタル傷害保険料 5,625
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	42,900	貸し切りバス1台(ホタル観察) 42,900
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	192,525	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第7号)

令和6年度事業別収支計算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	食育農業体験事業
-----	----------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	
1	基礎交付金	66,673	
2	繰越金	60,000	
3	負担金		
4	合計(A)	126,673	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	89,217	さつまいも、落花生・じゃがいも 苗代 39,134 堆肥、ネット他消耗品代 27,233 作業時のお茶代 6,270 ひまわり種代 4,000 プロパンガス充填 12,580
5	役員費	7,456	保険料(じゃがいも掘り、収 穫祭) 7,456
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	30,000	畑借地料15,000 30,000 耕運機借用(燃料込)15,000
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	126,673	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第7号)

令和6年度事業別収支計算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	地域猫活動事業
-----	---------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	34,721	
2	繰越金	0	
3	負担金		
4	合計(A)	34,721	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	34,721	ノラ猫捕獲・支援用エサ缶 34,721
5	役務費		
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費	0	
11	積立金		
12	合計(B)	34,721	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第7号)

令和6年度事業別収支計算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	「ふれあいin小松台」共催事業
-----	-----------------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	208,790	
2	繰越金	55,000	
3	負担金		
4	合計(A)	263,790	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	243,387	講座材料費 (31講座・お茶会の消耗品) 106,865 弁当代(お茶付き)600円×150個、 袋代200円 104,152 講師・補助者用 ふれあい冊子印刷代3000部 32,370
5	役務費	20,403	保険料(前日準備・当日分) 5,195 ふれあいin通信用切手代 15,208
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	263,790	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第7号)

令和6年度事業別収支計算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	子ども夢事業
-----	--------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	61,941	
2	繰越金	62,000	
3	負担金		
4	合計(A)	123,941	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要	
1	賃金			
2	報償費	48,000	親子工作18,000(3回×6000円) プレーパーク30,000(5回×)	48,000
3	旅費			
4	需用費	71,486	工作教室材料費 プレーパーク材料費	12,540 58,946
5	役務費	4,455	保険料(親子工作教室・天文教室)	4,455
6	委託料			
7	使用料及び賃借料			
8	工事請負費			
9	原材料費			
10	備品購入費			
11	積立金			
12	合計(B)	123,941		

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第7号)

令和6年度事業別収支計算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	教育支援事業
-----	--------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	0	
2	繰越金	1,035	
3	負担金		
4	合計(A)	1,035	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	0	
5	役務費	1,035	傷害保険料 1,035
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	1,035	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第7号)

令和6年度事業別収支計算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	門松づくり支援事業
-----	-----------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	59,011	
2	繰越金	20,000	
3	負担金	37,800	負担金収入300円×126世帯 37,800
4	合計(A)	116,811	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	116,811	消耗品(袋・マジック・結束バンド) 材料費(土・竹・鉢・他) 116,811
5	役務費	0	
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	116,811	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第7号)

令和6年度事業別収支計算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	まちづくり研修事業
-----	-----------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	59,345	
2	繰越金	80,000	
3	負担金		
4	合計(A)	139,345	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費	33,000	日当2,200円×15名 33,000
4	需用費	5,400	(人吉市、新町、国交省 3団体)菓子1800円×3個 5,400
5	役員費	1,485	研修傷害保険 1,485
6	委託料		
7	使用料及び賃借料	99,460	美都観光貸切バス 99,460
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	139,345	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第7号)

令和6年度事業別収支計算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	小松台地域文化事業
-----	-----------

(1) 収入の部

(単位:円)

番号	項目	決算額	摘要
1	基礎交付金	0	
2	繰越金	19,441	
3	負担金		
4	合計(A)	19,441	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	摘要
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費		
4	需用費	15,301	福祉まつり(ヨ-ヨ-等)8,240冊基交流職賞品代(菓子)7,061 15,301
5	役員費	4,140	研修傷害保険4回 4,140
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	19,441	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第7号)

令和6年度事業別収支計算書

小松台地域自治区
小松台地域まちづくり委員会

事業名	事務管理事業
-----	--------

(1) 収入の部 (単位:円)

番号	項目	決算額	
1	基礎交付金	1,336	
2	繰越金	290,954	
3	負担金		
4	その他	853	預金利息853円 853
5	合計(A)	293,143	

(2) 支出の部

番号	項目	決算額	
1	賃金		
2	報償費		
3	旅費	33,000	役員弁償費用11名×3,000 33,000
4	需用費	121,887	文具類、紙代他 86,437
			RISO印刷機トナー、マスター 20,460
			印刷製本費:2,500部 14,990
5	役務費	138,256	固定電話、携帯電話代金、インターネット 115,256
			ボランティア保険46名分×500円 23,000
6	委託料		
7	使用料及び賃借料		
8	工事請負費		
9	原材料費		
10	備品購入費		
11	積立金		
12	合計(B)	293,143	

収支差額(A)-(B)	0
-------------	---

(様式第9号)

宮崎市地域コミュニティ活動交付金繰越届書

令和7年3月31日

宮崎市長 清山 知憲 殿

主たる事務所の所在地	宮崎市小松台西1丁目10番地7
名 称	小松台地域まちづくり委員会
代表者の氏名	会 長 中尾 光利
電 話 番 号	0 9 8 5 - 4 8 - 1 2 4 5

令和6年4月1日付で交付決定のありました地域コミュニティ活動交付金について、決算においては、902,982円の残金があり、繰越金として次年度の会計へ繰越しますので届け出ます。

繰越金内訳

基礎交付金	902,982円
特例交付金	0円

添付書類

令和6年度収支決算書

令和 7 年 3 月 2 4 日

令和 6 年度 小松台地域まちづくり委員会への意見書 [事業実施報告]

小松台地域自治区地域協議会
会長 伊藤 照夫

令和 6 年度の小松台地域自治区の地域まちづくり事業実施報告及び収支決算について、事業計画及び収支予算に沿って適正に執行されていきましたので、承認いたします。なお、承認に際し、下記の意見がありましたので、対応を検討いただきますようお願いいたします。

記

1 総括

地域住民の参加や地域の各団体との連携は、期待通りの成果が得られており、計画に沿って適正に運営されていきました。

今後も事業目的に沿った事業を展開し、更に充実した成果が得られるようお願いします。

2 事業の推進体制

多様な行事の開催と学校や自治会等地域団体と連携した事業により、まちづくりの活動が地域住民に定着してきました。

小松台地域文化事業で今年度より取り組んだ小松台地区社会福祉協議会との共催事業の福祉まつりは、小松台地域のまつりとして、大勢の人でにぎわい活気のある良い事業となりました。

今後も地域の様々な団体と協力しながら、色々な世代の地域住民に参加を呼びかけ、まちづくり活動に関心を持ってもらえるよう努めてください。

中学生ボランティアを受け入れイベント、講座等の事業を行いました。まちづくり委員会にとっては、中学生より刺激を受け、活動の活性化に繋がったようです。中学生においては、地域とのつながりを感じ、地域の方との交流ができる貴重な体験となったとの意見が聞かれました。

また、まちづくり委員会の人材確保に繋がるよう、事業内容を工夫して活動していただくようお願いいたします。

3 各事業への意見

事業名	意見
小松台地域防災事業	小松台防災の日では、スタンプラリーが行われ、多くの参加者でにぎわいました。防災意識の向上に繋がる良い事業となっています。今後も継続的な取り組みをお願いします。
明るいまちづくり事業	青パトの活動は、地域の防犯や交通安全に大きく貢献しています。更なる住民への活動の浸透と隊員増員のため広報に努めてください。
ふれあい充実事業	シニア日帰りバス旅行は一人暮らしの方を戸外へ誘い出す良い事業です。今後も高齢者の交流の機会として募集方法、行先を工夫し継続に努めてください。
三世代交流事業	もちつきを通じ、幅広い世代が参加して交流できる良い事業となっています。今後も子どもたちが、思い出に残る三世代交流の体験となるよう、事業を進めてください。

健康福祉事業	認知症学習会は認知症にならない為の講座を行い、大変好評な事業となりました。今後も地域住民や地域団体と連携した取り組みを期待します。
環境美化学習事業	花の寄せ植え教室は、申込者も多く人気の事業となっています。
食育農業体験事業	子どもたちが土に触れる貴重な体験になっています。 幅広い世代が参加して農業や農産物に理解を深める良い機会となっています。さらに活動が活発になることを期待します。
地域猫活動事業	今年度は残念ながら去勢手術の実施に至りませんでした。地域の協力のもと、今後も事業の継続に努めてください。
「ふれあい in 小松台」共催事業	優れた取り組みとして地域と学校の交流の場になっています。今後も新たな地域の人材を発掘し、講座内容を充実させてください。より一層、子どもたちと地域の人たちの絆が深まることを期待します。
子ども夢事業	地域の人材を生かして、親子工作教室、プレーパークが定期的に開催され、子どもたちの夢を育てることができています。更に工夫し充実した事業にしてください。
教育支援事業	高齢者を対象としてのスマホの基礎講座は中学生をボランティア講師にしたことで、世代を超えた交流が行え、双方にとって、有意義な事業となりました。 また、小学校のミシン教室の支援は地域と学校との連携の良い事業となっています。
門松づくり支援事業	自治会ごとに家族で参加でき、地域ぐるみで日本の伝統文化継承に取り組む良い事業です。自治会活動を支援し、まちづくり活動への理解を広める機会となっています。
まちづくり研修事業	各部会から視察地を提案しての研修を実施しました。 まちづくりの委員の資質向上に繋がる事業となっています。
小松台地域文化事業	福祉まつりの社協との共催事業は小松台地域のお祭りとして、多くの人でにぎわい、地域を感じる楽しいお祭りとなりました。良い事業となるよう、今後も協力を継続してください。趣味の会の継続、発展に努めてください。
事務管理事業	適正に実施されています。

4 その他

特にありません。